

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

第1回目 9月下旬 9:30~10:30

康保会保育園

## 1. 活動のテーマ

〈テーマ〉

- ・映画館はなぜ暗いのか考えてみよう
- ・映像が映る仕組みを考えてみよう

〈テーマの設定理由〉

- ・明暗の環境体験やプロジェクターから映した映像を見る事で、光の現象について仕組みを考える。

## 2. 活動スケジュール

令和7年9月30日 全園児

- ・白い壁やスクリーンのみには鮮明な投影が可能な理由や、プロジェクターの前に立つとスクリーンに人影が映る仕組みを考える。
- ・映画館のような暗い雰囲気を楽しむ。

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

2Fひまわり組

- ・スクリーン ・プロジェクター

## 4. 探求活動の実践

〈活動の内容〉

- ・プロジェクターを起動し、光が機体から出る様子やスクリーンに映った光を遮る動作や影絵を披露し、光と影の仕組みに興味を持つ。
- ・部屋の明るさによって投影される映像の見え方の違いを観察する。

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者とのかかわり〉

- ・プロジェクターを起動する前に、光が出ている場所を直接見えてはいけないことを伝え危険性について留意した。
- ・影絵ではクイズ形式にし、指で作る影を楽しんだ。光から離れると影がはっきりと鮮明に映る様子に驚く姿が見られた。
- ・部屋が明るい環境は映像が薄く映り、電気を消し暗い環境を作ると鮮明に映る様子を見て「見えなかったのに、見えた!」、「明るいときはぼやーとしてた。」などの声が聞かれた。

## 〈活動中の様子〉



## 5. 振り返り

### 〈振り返りによって得た保育士の気づき〉

- ・日常生活の中で夜以外に暗い環境を体験する事は少ない。明るい時間に部屋を暗くすることで非日常を感じ、子どもたちからはわくわくとした表情が見られた。
- ・影絵遊び終了後は光には種類があり、プロジェクターや懐中電灯などの機械的な光、自然光である太陽の光があることを知らせた。身近に感じやすい窓からの太陽の光に興味を持ち、その光を使って影絵をする姿が見られた。影から色と光への観察志向へも繋げていきたい。
- ・どの光もきれいに見えるが光の根源を直接見ては決していけない事やテレビを近くで見えてはいけない理由にも繋がっていることを伝えるきっかけとなった。

|



\_\_\_\_\_